



## 特別町民・古屋和雄氏の

### 顕彰式を実施!

6月議会で、7人目の特別町民の承認を得ました。小立出身のNHKアナウンサー・古屋和雄氏の特別町民顕彰式が町役場において、10月3日行われました。古屋さんは、旧河口湖町小立地区に生まれ、父親の仕事の関係で富山県に移住しましたが、父親やおじいさんの墓は、小立の妙法寺にあり、9月亡くなられた母親の納骨もこの10月、妙法寺で行なうたそうです。

顕彰式の後、古屋さんから「子どもの頃、この地で過ごした思い出やら、今後の町づくりの方向性等について」子どもたちが、おおらかに遊びまわり、大人たちがゆっくり本を読めるような地域」などについて話しをいただきました。



また、古屋さんは将来的には、町に土地もあるのでこの地に戻ってきたいという思いもあるようで、いろんな機会にふるさと「富士河口湖町」を紹介していただけるようです。

## 誘致企業「ニチプリ電子工業株式会社」と町が調印式

産業用小型プリンタを主力商品とする日本ブリメックスグループ傘下のニチプリ電子工業株式会社は現在、富士吉田市の開発センター工場が開発・製造事業を行っていましたが、業務拡大に伴いに富士吉田のセンター工場が手狭になったため、この度勝山地区内に新工場を建設することになりました。

工場の規模は、2階建てで建物面積2,520平方メートル、敷地面積7,640平方メートルで、現在の30名から徐々に増員し、平成21年度には70名の従業員計画を持っています。

センター工場の着工は来年2月頃で、来年8月頃の操業開始を旨としており、また、将来的には日本ブリメックス株式会社の山梨営業所の計画もあるようです。

この「ニチプリ電子工業株式会社」と町についての企業立地協定の調印式は、10月6日町役場で行われました。



## 勝山小学校に旧講堂のミニチュアを寄贈!

### ミニチュアを寄贈!

勝山在住の流石與文さん(72歳)から去る9月28日勝山小学校に、昭和13年から44年まで使用されていた講堂のミニチュアを寄贈していただきました。

流石さんは宮大工として、遠くはハワイの寺院の建設に携わるなど様々な日本建築の建物を建ててきました。数年前から日本建築のミニチュア作りを始め、今回の勝山小の講堂は三作目になるそうです。

この講堂造りのきっかけは、流石さんの奥さんやお子さん、それにお孫さんも現在、勝山小に通ってお世話になっているという事で、昨年の夏、



講堂の写真を借りて製作に取り掛かったそうです。米ヒバ材を使い、120cm x 80cm x 70cmの大きさで、勝山小学校の正面玄関に据えてあります。

## (仮称)上九一色コミュニティセンターの 工事始まる!

10月20日、来年3月1日に合併する上九一色南部の出張所となる、仮称上九一色コミュニティセンターの起工式が行われました。

このセンター、述べ床面積912㎡、鉄骨造平屋建てで、事務室、健康づくり室、浴室、歩行用プール、娯楽研修室、図書・児童室に多目的ホールを備えた地域の拠点施設です。

## 町地域審議会及び 地域振興協議会がスタート

10月25日、町役場において町地域審議会及び河口湖地区における地域振興協議会の委嘱状交付式が行われました。

これは、町議員の在任特例に伴う任期が10月15日で切れたため、それまで設置していた各地区地域振興協議会に代わり、新町建設計画等にかかる事項等について、旧町村ごとの意見等を反映させるため、合併の特例に関する法律の規定に基づいて設置されるものです。

また、旧河口湖地区においては旧村単位の4地区の意見反映を求めるため、引き続き地域振興協議会規則を設け、設置しました。

それぞれの委員さんを紹介します



富士河口湖町地域審議会（任期4年）

【河口湖地域審議会】

会長 渡辺 一正 学識  
副会長 渡辺 和昭 学識

小佐野弘士 議員  
渡辺 周次 議員  
高山 泰治 議員

堀内 弘一 議員  
渡辺 森太郎 議員  
渡辺 森太郎 議員

渡辺 森蔵 議員  
渡辺 森蔵 議員  
渡辺 森蔵 議員

堀原 憲十郎 議員  
渡辺 尚史 議員  
古屋 晴男 議員

中村 武夫 議員  
堀内 勝 議員  
堀内 勝 議員

【勝山地域審議会】  
会長 堀内 勝 学識  
副会長 流石 利道 学識

倉沢 鶴義 議員  
流石 市朗 議員  
在原 長一 議員

流石 安正 議員  
小佐野 量 議員  
小佐野 一久 議員

【足和田地域審議会】  
会長 三浦 隆一郎 学識  
副会長 三浦 洋恵 学識

三浦 康夫 議員  
古谷 芳信 議員  
渡辺 秀一 議員

渡辺 重壽 議員  
三浦 利信 議員  
朝比奈喜四郎 議員

【船津地域振興協議会】  
会長 渡辺 森太郎 学識



副会長

小佐野昭二 学識  
小川 清治 議員

古屋 一哉 議員  
井出 庄一郎 議員  
堀原 恒夫 議員

堀原 亥之雄 議員  
井出 弘 議員  
井出 功 議員

白壁 三代子 議員  
【小立地域振興協議会】  
会長 渡辺 森蔵 学識

副会長 望月 幸子 学識  
渡辺余緒治 議員  
大石 真六 議員

渡辺 勝利 議員  
渡辺 岩次 議員  
渡辺 芳明 議員

渡辺 晴長 議員  
相沢 幸一 議員  
北村 かや子 議員

【河口湖地域振興協議会】  
会長 渡辺 尚史 学識  
副会長 中村 義孝 学識

駒谷 隆利 議員  
高山 泰治 議員  
伴 實成 議員

山崎 進一 議員  
堀内 憲十郎 議員  
堀内 満命 議員

堀内 弘一 議員  
堀内 維貞 議員  
堀内 勉侑 議員

堀内 初美 議員  
【大石地域振興協議会】  
会長 堀原 憲十郎 学識

副会長 堀内 満命 学識  
堀内 弘一 議員  
堀内 維貞 議員

堀内 勉侑 議員  
堀内 初美 議員  
【大石地域振興協議会】

堀内 初美 議員  
【大石地域振興協議会】  
会長 堀原 憲十郎 学識

副会長 堀内 満命 学識  
堀内 弘一 議員  
堀内 維貞 議員

堀内 勉侑 議員  
堀内 初美 議員  
【大石地域振興協議会】

堀内 初美 議員  
【大石地域振興協議会】  
会長 堀原 憲十郎 学識

富士河口湖町観光活性化案内標識整備検討委員会を立ち上げる！

10月19日、町役場において、富士河口湖町観光活性化案内標識整備検討委員会」の委嘱状交付式と第1回目の検討委員会が行われました。

これは、国土交通省が平成17年6月に公表した「観光活性化標識ガイドライン」観光客が安心して一人歩きできる環境を整えるための観光案内標識の表記方法や計画・設置等の基本的な考え方を定めたもの「Q、パイロットケース」へ全国で3ヶ所「愛知県常滑市、愛媛県松山市、富士河口湖町」に町が選定され、それに基づいて設置されたものです。



具体的には、今年度は案内標識整備計画を策定し、来年度からは実際の標識を整備していくものです。

この委員会には、国土交通省総合政策局にもオブザーバーとして参加していただき、委員会を進めて行くものです。

観光活性化案内標識整備検討協議会委員

氏名	所 属
岸井 隆幸	日本大学理工学部教授
赤瀬 達三	黎デザイン総合計画研究所
田宮 佳代子	国土交通省関東地方整備局
西牧 秀夫	国土交通省関東運輸局
瀧浪 慎一	国土交通省関東地方整備局
高橋 博幸	環境省関東地方環境事務所
山村 茂雄	県土木部道路管理課
中村 雅夫	県観光部観光資源課
雨宮 寛和	富士急行株式会社企画部
宮下 正	富士急山梨バス株式会社管理部
中村 德行	河口湖観光協会
会長 三浦 美信	西湖観光協会
山田 義文	精進湖観光協会
伊藤 昭典	本栖湖観光協会
副会長 横田 聖美	NPOフィールド
中村 章彦	富士河口湖ふるさとガイドの会
中村 謹吉	河口湖ウォーキング協会
中村 武夫	河口湖商工会
小佐野 常夫	富士河口湖町長
渡辺 辰美	富士河口湖町建設課長
渡辺 武博	富士河口湖町観光課長
志村 孝男	上九一色村産業観光課長

携帯電話やインターネットで地域の安心安全情報を共有しましょう

# ふじかわぐちこ安心 e - ネット

平成 17年 10月 1日実証事業がスタートしました！  
地域安心安全情報共有システム 利用のご案内

<https://safety.town.fujikawaguchiko.yamanashi.jp/>

( P C & 携帯可 )

## 事業の概要は

町では、総務省が行なう「地域安心安全情報共有システム実証事業」の実施団体として全国 29団体の 1 つに選ばれ、平成 17年 10月から平成 18年 1月末までの 4 ヶ月間にわたり実証事業を実施します。この事業は、地域の防犯・防災に関する情報を、地域住民の皆さんと共有し相互に情報伝達を行なうことにより、地域の安心・安全の確立と地域コミュニティの活性化を促進することを目的とした事業です。

私たちの生活環境にも、携帯電話・パソコンの普及によるインターネットを利用しての情報共有事業に、多くの皆さんのご協力とご参加をお願いします。

## ふじかわぐちこ安心 e - ネットとは？

事前に利用者登録をしていただいた方に、防犯、防災、生活情報に関する情報を直接町役場から携帯電話やパソコンにメールで情報配信するものです。

登録した方から通勤・通学、買い物、散歩などの途中で気がついた防犯、防災の安心・安全に関する情報を町役場に情報提供いただき、その情報をホームページに地図情報とともに掲載し、ほかの登録者にメールで情報配信するシステムです。

また、この実証事業にあたり、町と富士吉田警察署が情報提供に関する協定を結び、警察署の全面的なご協力を得て、不審者やひったくり、空き巣などの犯罪情報や防犯情報の配信も行ない、犯罪の抑止に寄与するものでもあります。

なお、登録者から提供された情報は、必要に応じて確認を行なうため、配信が遅れることや配信をしない場合があります。

## 利用方法は？

- ・ 情報配信メールのみを受信したい方の場合

パソコンから「ふじかわぐちこ安心 e - ネット」にアクセスすると、トップページに「情報配信登録」の項目があります。それをクリックすると登録画面が表示されます。表示された登録画面で、配信を希望するメールアドレスを入力し登録ボタンをクリックすると完了です。

携帯電話から「ふじかわぐちこ安心 e - ネット」にアクセスすると、トップページの「上記以外の方」をクリックし、「情報配信登録」から、メールアドレスを入力し、希望するジャンルを選択し、登録をすると完了します。



- ・ 情報配信メールと情報投稿を利用する方の場合  
役場での申請手続きが必要となります。

対象者 町内在住、在勤、在学の方

実験期間 平成 17年 10月 1日(月)～平成 18年 1月下旬(実験終了後も継続運用予定)

申込窓口 申込書(町役場企画課窓口および町ホームページからダウンロードして入手)に必要な事項を記入の上、企画課窓口で登録手続きをしてください。

その際、本人確認をするため、運転免許証、パスポート、健康保険証、学生証、住基カードなどを提示していただきます。

お問合せは 富士河口湖町役場企画課地域情報係まで TEL 0555-72-1129

## 2次元バーコードのポスターとは？

携帯からの投稿情報では、あらかじめ町内の公共施設や地域の商店、コンビニエンスストアなどの協力により、2次元バーコードのポスターを掲示しています。このポスターの2次元バーコード読取機能付の携帯電話で読み取ることによって、現在地の位置情報を取得し「ふじかわぐちこ安心e-ネット」へ接続を簡単に行うことができ、安心安全情報を見たり、情報提供することができます。(一部利用できない機種や読み取りにくい場合があります)



詳しくは町ホームページの「安心e-ネットのご案内」をご覧ください  
<http://www.town.fujikawaguchiko.yamanashi.jp/>

## ご自宅が町役場窓口に！

市町村が、山梨県と県内の全市町村とともに取り組んでいる「やまなしくらしねっと(やまなし申請・予約ポータルサイト <http://www.yama.jp/>)」において、11月1日から電子申請された住民票の写し等を代金引換郵便により、ご自宅にお届けするサービスを開始しました。

このサービスの開始により、町役場に行かなくても自宅にいながら、申請から発行手数料の支払い、交付物の受け取りができるようになりました。

代金引換郵便サービスが利用できる手続きは、住民票の写し等の交付申請、戸籍の附票の交付申請、所得(所得課税)証明書交付申請、納税証明書交付申請[車検用軽自動車税の納税証明書を除きます]及び固定資産税評価(公課)証明書交付申請の5手続きです。

なお、電子申請に必要なパソコンの設定や申請方法等は、「やまなしくらしねっと(やまなし申請・予約ポータルサイト <http://www.yama.jp/>)」でご確認下さい。ご不明な点は、コールセンター(0570-018074)にお問い合わせ下さい。

